

成城と下北沢から考える開発・自治・表象

都市と郊外をつなぐ小田急線上の対照的な下北沢・成城エリアについて議論します。
開発・自治・表象について議論をすることで街の成り立ちについて考えます。

■イントロダクション1 13:00~13:30

山道拓人 | 法政大学/ツバメアーキテクト
マップ・建築プロジェクトから比較する

■レクチャー2 13:30~14:00

皆川典久 | 東京スリバチ学会 会長
地形的観点から読み解く下北沢と成城

■レクチャー3 14:00~14:30

金谷匡高 | 法政大学江戸東京研究センター客員研究員/
昭和女子大学歴史文化学科非常勤講師
成城・下北沢の住宅地形成と空間変遷史

休憩

■レクチャー4 14:40~15:10

向井隆昭 | 小田急電鉄 エリア事業創造部 課長代理
小田急の沿線まちづくり、下北沢エリアでの取り組み

■レクチャー5 15:10~15:40

石神隆 | 法人格成城自治会副会長
成城100年の流れ -開発・住民・自治-

■レクチャー6 15:40~16:10

岡村民夫 | 法政大学国際文化学部教授
文化人の成城/下北沢 柳田国男、萩原朔太郎、大岡昇平を中心に

休憩

■議論 16:20~17:00

コメンテーター 山崎修平 | 詩人

Photo: morinakayasuaki

2026.03.29.Sun 13:00-17:00

法政大学 市ヶ谷田町 キャンパス 5F マルチメディアホール

主催 法政大学江戸東京研究センター

日時 2026年3月29日13:00~17:00

会場 法政大学市ヶ谷田町キャンパス 5F マルチメディアホール

方式 会場対面

費用 無料